

令和6年度及び令和7年度上半期 事業報告

○ 動植物園における主なできごと

○3月

・スマトラオランウータンの来園

雄のスマトラオランウータン(イーバン)との繁殖のため豊橋市総合動物公園より雌のスマトラオランウータン(ウラン)が来園しました。

・トカラヤギの来園及びヤギの空中散歩の展示開始

トカラヤギの雌3頭(かりん、もみじ、さくら)が来園しました。
トカラヤギの来園に合わせ、ヤギの空中散歩の展示を開始しました。

○5月

・クラウドファンディングの実施

5月2日から7月31日まで、サルの共有放飼場を整備するためのクラウドファンディングを実施し、10,434,287円のご寄附をいただきました。

○6月

・キャッシュレス決済・ICHICO決済の導入

入口ゲートにて各種キャッシュレス決済及びICHICO決済に対応し、ミニ鉄道と窓口の物販においてはICHICO決済に対応しました。

○7月

・トワイライトZOO及びホタル観賞会の開催

7月12日から27日まで、動植物園の開園時間を19時まで延長するトワイライトZOO及び自然観察園の開門時間を延長するホタル観賞会を開催し30,127人が来場しました。

○9月

・動物慰霊祭の実施

9月20日に、この1年間で亡くなった動物たちの慰霊祭を園内慰霊碑前で行いました。

・トカラヤギの来園

狹山市智光山動物園よりトカラヤギの雄1頭(ミント)が来園しました。

○10月

・アルパカの来園

山古志アルパカ村より、アルパカの雄1頭が来園しました。
既存のアルパカの雌との繁殖を目的としており、展示は行っておりません。

令和7年度 事業予定

○ 動植物園における主な予定

○12月

・観賞植物園への猫保護施設の開設

観賞植物園の2階展示室に環境部自然環境課による保護猫施設を整備しており、12月の開設予定となっております。

○1月

・共有放飼場の完成

クラウドファンディングによる寄附金等により、サルの共有放飼場を整備しており、1月の完成予定となっております

○2月

・管理棟及び園内の照明のLED化工事の完了

管理棟及び園内の照明灯のLED化の工事を予定しており、2月までに完了の予定となっております。

令和6年度及び7年度の来園者数推移

○ 動植物園の入園者状況(前年度との比較) 4月～9月状況

年 度	令 和 6 年 度	令 和 7 年 度	前 年 増 減	
			人 数	率
	117,105人	124,378人	7,273人	6.2%

○ 観賞植物園の入園者状況(前年度との比較) 4月～9月状況

年 度	令 和 6 年 度	令 和 7 年 度	前 年 増 減	
			人 数	率
	15,120人	14,967人	△ 153人	△ 1.0%

○ 動植物園年度別入園者数

年度	大人	小人	幼児	合計	備考
H20	125,779	28,113	74,359	228,251	
H21	136,824	30,824	80,817	248,465	
H22	119,459	26,171	69,599	215,229	
H23	122,433	29,169	71,500	223,102	
H24	118,132	24,118	72,160	214,410	
H25	136,034	28,178	74,577	238,789	
H26	141,451	27,565	78,189	247,205	
H27	139,047	28,956	78,161	246,164	
H28	129,870	26,784	74,729	231,383	
H29	141,474	29,473	77,696	248,643	
H30	145,777	29,141	80,302	255,220	
R元	128,636	26,623	72,873	228,132	コロナ対応
R2	84,820	14,184	45,760	144,764	コロナ対応
R3	138,270	22,024	70,819	231,113	コロナ対応
R4	132,281	26,507	69,436	228,224	コロナ対応
R5	130,152	26,311	65,237	221,700	猛暑、休日雨
R6	145,920	30,989	69,635	246,544	

※令和元年から5年5月まではコロナウイルス対策期間

令和6年度 自然博物館事業実施状況（レク・ゾーン関連）

	事業名・内容	実施月日、回数	参加人数（人）
展示	1. 常設展示 市川の自然の紹介	通年	131,041
主 催 行 事	1. おやこ自然観察会 自然観察園を利用した、生き物の採集と観察	実施しなかった	
	2. 長田谷津散策会 自然観察園をゆっくりと歩いて自然を楽しむ	10回	234
ボ ラ ン テ ィ ア	1. 自然観察園環境整備 自然観察園の草刈りや、水路の整備	8回	47
	2. スナヤツメ・レスキュー 国の絶滅危惧種の魚類・スナヤツメの保全活動	4回	14
	3. ホトケドジョウ・レスキュー 国の絶滅危惧種の魚類・ホトケドジョウの保全活動	5回	18
学 校 連 携	1. 小学生向け自然体験学習指導 自然の家の宿泊学校など。自然観察園での体験学習	14回	961
	4. 高校生クラブ活動支援、大学実習支援 生物系のクラブ活動と大学の実習。博物館と自然観察園	2回	62
	5. 博物館実習生指導 大学の学芸員課程で行う実地研修（10日間）	8/2～8/14 4校	4
共 催 事 業	1. 秋のフェスティバル 大町レクリエーションゾーンとしての共催事業	実施しなかった	
	2. 初夢フェスティバル 大町レクリエーションゾーンとしての共催事業	実施しなかった	
そ の 他	1. ホタル観賞会中の延長開館 午後4時30分の閉館を、午後7時まで延長	8日	6,516
	2. 長田谷津 自然環境再生事業支援 自然観察園の整備についての助言、整備作業の実施	適宜実施中	

令和6年度 自然博物館利用者数

展示室入館者	131,041人
行事参加など博物館サービス利用者	4,048人
合計	135,089人
前年度増減	36,480人

令和7年度 自然博物館事業計画（レ・ゾーン関連）

	事業名・内容	実施予定
展示	1. 常設展示 市川の自然の紹介	通年
主催行事	1. 長田谷津散策会 自然観察園をゆっくりと歩いて自然を楽しむ	通年
ボランティア	1. 自然観察園環境整備 自然観察園の草刈りや、水路の整備	通年
	2. スナヤツメ・レスキュー 国の絶滅危惧種の保全活動	通年
	3. ホトケドジョウ・レスキュー 国の絶滅危惧種の保全活動	通年
学校連携	1. 小中学生向け自然体験学習指導 自然の家の宿泊学校など。自然観察園での体験学習	随時
	2. 中学生職場体験指導 博物館学芸員という仕事の体験	随時
	3. 中・高校生クラブ活動支援 生物系のクラブ活動。博物館と自然観察園の見学	随時
	4. 大学講座、研究支援 大学の野外研修、卒業研究	随時
	5. 博物館実習生指導 大学の学芸員課程で行う実地研修（10日間）	8月1日～8月13日
その他	1. 長田谷津の環境整備作業（学芸員実施） 湿地の復元、斜面林の管理、貴重種の保護管理	適宜

令和6年度 少年自然の家事業実施報告

資料

	事業名・内容	実施月日	参加人数
主 催 事 業	1 「チャレンジャー・スクール」 本施設や大町の四季を通じて、豊かな自然を活かした体験活動や創作活動を行う。 ※年間5回（①自然体験 ②昆虫採集 ③火おこし体験・天体観望 ④野外炊事 ⑤まとめ）	① 7月 6日 ② 7月28日 ③ 11月17日 ④ 1月26日 ⑤ 3月 2日	5回 延131名
	2 ザ・チャレンジ！自由研究 夏休みの自由研究（科学工作・実験、昆虫標本、植物標本）について、各講師からアドバイスやヒントを受けることができる。	7月23日	1回 68名
	3 親子お月見の会 親子での月見団子を食べ。その後、月を中心に天体観望を楽しむ。	9月16日	1回 22名
	4 親子宿泊体験 親子でのクラフトや野外活動、野外炊事、天体観望など宿泊しながら楽しめる体験活動。	10月19日 (1泊2日)	1泊2日 42名
	5 プラネタリウムコンサート プラネタリウムを鑑賞していただくと共に生演奏が楽しめるコンサート。	12月8日	1回 80名
	6 親子冬の天体観望会 冬の澄んだ夜空で、講師の指導の下天体望遠鏡を使用しながら、思い思いに天体観望に浸るひと時。	① 1月13日 ② 2月16日	2回 37名
	7 親子で火を囲もう たき火を体験し、火により心と体を温めるとともに大町の自然に親しむ。	2月24日	1回 22名
	8 竹細工工房 昔懐かしく小刀を使う。竹や木の自然な形を活かしつつ、簡単な置物や日用品を制作。	3月16日 (予定)	1回 13名

令和6年度年度少年自然の家利用状況(令和6年4月～令和7年3月末)

1	宿泊利用者数	2,301名
2	プラネタリウム見学者数	2,634名
3	日帰り利用者数	2,998名

令和7年度 少年自然の家事業実施状況（令和7年4月～9月末現在）

	事業名・内容	実施時期等	参加人数
主 催 事 業	1 「チャレンジャー・スクール」 本施設や大町の四季を通じて、豊かな自然を活かした体験活動や創作活動を行う。 ※年間5回（①自然体験 ②昆虫採集・梨の木ペンダント・竹細工 ③火おこし体験・天体観望 ④野外炊事 ⑤まとめ）	対 象 保護者説明会参加の 定 員 市内小学4年生～6年 開催日 生 30名(申し込み多数 の場合、抽選) ①7/5（土） ②7/26（土） ③11/16（日） ④1/25（日） ⑤3/1（日）	①27名 ②26名
	2 ザ・チャレンジ！自由研究 夏休みの自由研究（科学工作・実験、昆虫標本、植物標本）について、各講師からアドバイスやヒントを受けることができる。	対 象 市内小学生 定 員 先着 60名（各分野 開催日 15名） 7/23（水）	40名
	3 親子でお月見団子を作ろう 親子での月見団子作り。その後、プラネタリウムを鑑賞する。	対 象 市内小・中学生を含 定 員 む親子 開催日 先着10家族 9/7（日）	32名
	4 親子宿泊体験 親子でのクラフトや野外活動、野外炊事、天体観望など宿泊しながら楽しめる体験活動。	対 象 市内小・中学生を含 定 員 む親子 開催日 先着15家族 10/18（土） ～19日（日）	
	5 プラネタリウムコンサート プラネタリウムを鑑賞していただくと共に生演奏が楽しめるコンサート。	対 象 小学生以上 定 員 先着100名 開催日 12/7（日）	
	6 親子冬の天体観望会 冬の澄んだ夜空で、講師の指導の下天体望遠鏡を使用しながら、思い思いに天体観望に浸るひと時。	対 象 市内小・中学生を含 定 員 む親子 開催日 先着10家族 ①1/12（月） ②2/15（日）	
	7 親子で火を囲もう たき火を体験し、火により心と体を温めるとともに大町の自然に親しむ。	対 象 市内小4以上を含む 定 員 親子 開催日 先着10家族 2/23（月）	

令和7年度少年自然の家利用状況（令和7年4月～9月末現在）

運 営	1	宿泊利用者数	1,118名
	2	プラネタリウム見学者数	612名
	3	日帰り利用者数	795名

ゆったり！わくわく！
おさるさんたちのシェアルーム

クラウドファンディング
市川市動植物園

挑戦中！

みんなでおさるのへや

市川市動植物園のおさるさんたちが
ゆったり過ごせる環境をつくりたい！

あなたのご支援でこんな良いことが！

ゆったり！

1

おさるさんたちの生活環境が改善

日当たりの良い場所で楽しく快適に過ごせる時間ができる

わくわく！

2

来園者が楽しめる演出の実現

大迫力！頭上をおさるさんが通るかも！？

寄附の使い道

目標金額

おさるのへや設置費用

完成後の施設は、マンドリル、リスザル、キツネザルが日替わりで使えるようになります

1,000万円

いただいた寄附金は設備整備のために活用させていただきます。

寄附募集期間

2025. 5.2 金 ~ 7.31 木

ご支援・詳細はこちらから！

ふるさとチョイス
よりご支援いただけます！

ご寄附は2,000円から受け付けております



市川市民もご寄附いただけます

寄附特典

①か②を選択いただけます。（①、②ともに申込み多数の場合は抽選となります。）

①

完成後の施設内覧ツアー＆餌やり体験＆ワークショップ 20組 40名様

②

市川市動植物園オリジナルグッズ 100名様

問合せ



市川市動植物園
ICHIKAWA CITY ZOO

☎ 047-338-1960

※受付時間：9:00～17:00
（休園日を除く）

サル共有放飼場に係るガバメントクラウドファンディング 結果

	件 数 (構成比)		金 額 (構成比)	
「ふるさとチョイス」による オンライン寄附	524件	79.0%	¥4,611,222	44.2%
市川市への 「寄附申出書」による寄附	139件	21.0%	¥4,555,500	43.7%
現金受領	112件	16.9%	¥3,237,000	31.0%
銀行振込	24件	3.6%	¥1,268,500	12.2%
郵便書留	3件	0.5%	¥50,000	0.5%
匿名(募金箱等)	---	---	¥1,267,565	12.1%
合 計	663件	100.0%	¥10,434,287	100.0%

(R7.8.7確定値)

寄附の内訳(個人/法人)

	件 数		金 額	
	(構成比)		(構成比)	
個人による寄附	660件	99.5%	¥8,136,722	88.8%
法人による寄附	3件	0.5%	¥1,030,000	11.2%
合 計	663件	100.0%	¥9,166,722	100.0%

寄附の内訳(寄附金額)

	件 数		金 額	
	(構成比)		(構成比)	
2,000円	189件	28.5%	¥378,000	4.1%
2,001～5,000円	180件	27.1%	¥756,900	8.3%
5,001～10,000円	207件	31.2%	¥2,051,600	22.4%
10,001～100,000円	85件	12.8%	¥3,080,222	33.6%
100,001円以上	2件	0.3%	¥2,900,000	31.6%
合 計	663件	100.0%	¥9,166,722	100.0%

寄附の内訳(寄附者の居住地)

	件 数		金 額	
	(構成比)		(構成比)	
市川市内	444件	67.0%	¥5,081,822	55.4%
本庁管内	323件	48.7%	¥4,107,722	44.8%
行徳支所管内	69件	10.4%	¥372,000	4.1%
大柏出張所管内	52件	7.8%	¥602,100	6.6%
千葉県内他市町村	145件	21.9%	¥3,480,900	38.0%
船橋市	38件	5.7%	¥483,000	5.3%
松戸市	48件	7.2%	¥2,383,900	26.0%
鎌ヶ谷市	17件	2.6%	¥272,000	3.0%
浦安市	5件	0.8%	¥26,000	0.3%
その他	37件	5.6%	¥316,000	3.4%
千葉県外	74件	11.2%	¥604,000	6.6%
合 計	663件	100.0%	¥9,166,722	100.0%

※上記の3表の金額には「匿名(募金箱等)」を含まない。

1. 拠点の概要

目的：市川市では人と動物の共生社会を目指し、地域猫活動への支援として、猫の不妊手術費用や譲渡会開催費用の助成等を実施しています。

このたび更なる支援策として、60に及ぶ活動団体をつなぎ、活動の輪を広げる交流拠点として、地域の猫活動を支援する拠点（愛称：いちにゃんサポート）を、観賞植物園内に開設します。

所在地：観賞植物園 2階展示室及び会議室の一部
（市川市大町213番11）

床面積：71.3平方メートル

開館時間：9時30分から16時30分まで 9時30分から16時30分まで

休館日：月曜日（観賞植物園休園日）及び年末年始

オープン：令和7年12月を予定



2. 運営方法

職員体制：市川市の正規職員（2名）と会計年度職員4名（獣医師、愛玩動物看護師など有資格者を含む）でシフトを組み、1日2名以上で運営を行います。

3. 拠点の役割

- （1）講演会や猫のWeb紹介などの地域猫の里親探し
 - ・譲渡会の開催
 - ・譲渡会参加可能猫のWeb紹介
 - ・日常的に預かり猫は譲渡可能
- （2）会議開催や連絡網整備などの団体間の相互交流
 - ・会議等の開催
 - ・団体一覧表の作成
 - ・団体Webのリンク紹介
- （3）譲渡可能な地域猫の一時預かり
 - ・対象は団体依頼の健康な地域猫
 - ・最大預かり数は20頭
 - ・預かり期間は3ヶ月
- （4）地域猫の管理や飼養に関する連携機能
 - ・自治会等の理解を深める働きかけ
 - ・猫に関する相談を専門機関につなぐ
- （5）動物愛護イベント参加などの情報発信
 - ・地域猫活動の周知強化
 - ・動物愛護週間や動植物園イベントに参加
 - ・啓発パネル展示やWeb情報発信

4. クラウドファンディング

支援拠点の運用費用の財源確保に加え、この取り組みのPRや市民等の行政参加促進を目的として、クラウドファンディングを実施しています。

ふるさと納税制度を活用し、期間は10月2日から12月30日まで、目標金額は1,000千万円としています。

詳細は、別紙チラシをご参照ください。

